



No. 79

人口の動き

総 人 口	10,316 人
男	4,623 人
女	5,693 人
世 帯 数	2,452 戸
転 入	43 人
転 出	32 人

(2月末住民登録人口より)

発行／岐阜県川辺町 ■ 編集／川辺町役場総務課 ■ 印刷／中部印刷 KK

ガンバッテマス  
生徒さん

いそいそと  
集まつて来たお年寄り  
今日は明治学級の茶道クラブ  
先生の話に耳を傾け  
先生の手もとをじっと見つめ  
なれない手つきでお茶をたてる  
一つ話の花が咲き  
笑い声があたりに広がる  
ガンバッテマス生徒さん

明治学級茶道クラブ  
—太部古部天神社紅梅殿にて



毎月第3日曜日は家庭の日です 新しい出発を祝い励ましあおう。

# 一票に“まごころ”こめて

県議会議員選挙 投票日は4月13日

四月一日告示、十三日投票と決まった県議会議員選挙の選挙ムードも日増しに高まって来ています。この選挙は、今後四年間の県政をまかせる議員を選ぶための、非常に身近な選挙といえます。

私達の郷土の発展のために「この人なら」と確信できる候補者を、義理や情実に左右されることなく、一人一人の信念で選ぶようにしましょう。

**投票時間は**  
午後六時まで

今回の選挙も、今までの選挙と同じく、投票時間は午前七時から午後六時までとなってています。

**入場券を**  
お忘れなく

投票日には、お配りした投票所の入場券を必ず持参してください。

もしなくした場合は、投票所の受付係へ申し出でください。なお投票券は、みんなにお配りした入場券に書いてある投票所で行ってください。

**字が書けない**  
人でも

目や手が不自由で、自分で字が書けない人、または字を知らない人、そういう人は代理投票ができます。投票所で係員に申し出でなければ秘密を守つて係員が代わって書いてくれます。

**不在者投票は**  
前日十七時まで

四月十三日の投票日に、旅行や

出張などやむを得ない理由で投票所へ行けない人は、あらかじめ町の選挙管理委員会で不在者投票ができます。印かんを持参し、理由をのべて宣誓をすれば簡単に投票ができます。

なお、不在者投票は四月一日から投票日前日の十二日まで午前八時半から午後五時まで平日休日を問わず受け付けます。

**郵便でも不在者**  
投票ができます

**参観者は秩序を**  
よく守って

今回の選挙から、重度の身体障害のため歩行困難な人達のために郵便でも不在者投票ができるようになりました。

郵便で不在者投票のできる方は身体障害者手帳に、両足、体幹の障害では一級または二級、心臓、じん臓あるいは呼吸器の障害では一級または三級として記載されている方です。

**こんどの選挙の**  
有権者

は、まず町の選挙管理委員会に対して、本人が署名した文書で「郵便投票証明書」の交付を申請してください。申請された方が、郵便登録をすませてみえる方です。

昭和三十年四月十三日までに生れた満二十歳以上の方です。  
そして、昭和四十九年十二月十日までに川辺町へ転入され住民登録をすませてみえる方です。

きる選挙人と認められれば、「郵便投票証明書」を郵便で交付します。証明書を交付された方は、投票日の四日前までに、その証明書と本人の署名をもって、選挙管理委員会に投票用紙と投票用封筒を請求してください。なお、投票用紙と投票用封筒の請求は、一般的の不在者投票の場合と同じく、選挙期日の公示または告示の日以前にできます。

投票用紙と投票用封筒を受けとった方は、投票用紙に候補者一人の氏名を記載し、これを投票用封筒に入れて封をし、これをさらに他の適当な封筒に入れて封をし、その表面に「投票用紙在中」と明記して町の選挙管理委員会へ送付してください。



青年指導者研修会に参加して



鹿塩・井戸新次さん

### 一票の重みを 再認識

選挙制度のあゆみ、選挙のしくみなどの講義を受け、分散会、全体討議へと1泊2日の日程で研修会を行いました。

現在20歳になれば与えられる選挙権を獲得するため明治22年の衆議院議員選挙法の制定から婦人参政権という画期的な内容をおりこんだ昭和20年の改正を経た85年間、多くの人の多大な努力があったことを再認識するとともに、1票の重み有権者の権利と義務についてもう一度考えなければと思いました。

今までの投票について振り返ると、反省させられる点もあり、特に義務についての行使は今回参加した約60名の青年の中にも「私もおろそかであった」という声が多く、今後の投票については今回の研修会を地盤として踏みしめながら行わなければと思います。

分散会では、なぜ20歳から25.6歳までが投票率が低いかなど、明るい統一地方選挙をめざすために話しあったので、そのあらましを述べておきます。

#### ○なぜ低いか

企業選挙のため（幹部に束縛される）。

被選挙人の人格がわからない。

おとなには生活がかかっているが、青年にはあまり影響しない。

青年組織など団体に加入していない人に棄権者が多いのではないか。

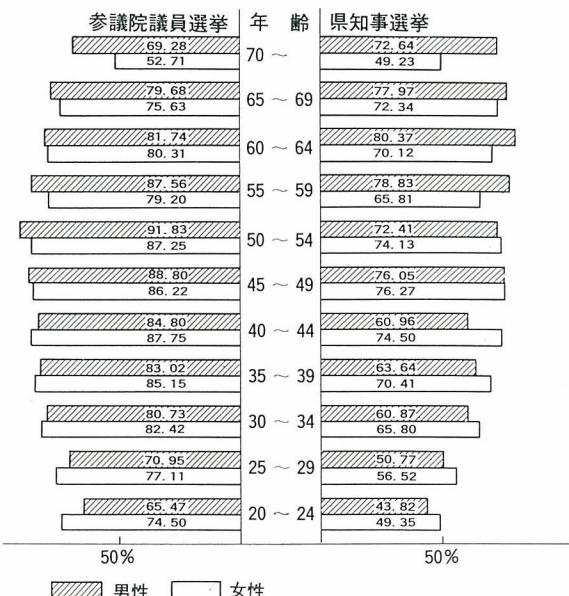
#### ○どうしたらよいか

家庭はもとより、いろいろな会合を設けて話し合う。議会などの傍聴を呼びかける。

無効票を少なくするために投票所近くに意見箱を設ける（投票用紙に立候補者の氏名を書かないで、自分の意見などを書き、無効票になってしまう例があるため）

投票しないから関心がないと、一概には言えませんがまず私達青年団で、今まで行ってきた活動をより充実したものにすることにより、幅広い情報を集め、知識を深め、一票に生かしたいと思います。

### 年代別投票率



20歳台

## 低かつた投票率

### —昨年の参院選・知事選—

上のグラフは、昨年七月に行われた参院選と九月に行われた県知事選の年代別投票率を表わしたものです。このグラフでめだつことは、二十歳台の人達の選挙に対する関心の低さで、参院選の町平均投票率七九・〇五%、知事選の町平均投票率六五・一八%をともに下回っています。若年層の有権者としての自覚が強く望まれます。

また男女別の投票率では、四十年前半までは女性の投票率が高くなり、男性の方が高くなっています。男女の投票率を平均すると五十歳台が最も高くなっています。地域別に投票率を見ると、両選挙を通じて鹿塩地区が一番高く、反対に一番投票率が低かったのは参院選では下麻生地区、知事選では中川辺地区という結果になります。

平和の願いも新たに

フィリピン戦没者遺骨収集に参加して

上川辺長島正彦

昨年の十二月に行われましたフィリピン戦没者遺骨収集に、川辺町からも町遺族会青年部の長島正彦さんが参加されました。当時戦争のためにかり出され、祖国へ帰ることもかなわないまま異国 の地フィリピンに散つて行かれた多くの人達。この遺骨収集に参加された長島さんのおとうさんもそのうちの一人でした。

# 父のおもかげを抱いて

派遣団一行  
マニラへ到着

十二月三日、午前九時十五分発の日航機で、太平洋戦争においてフイリピンで戦死をした父のかすかなおもかげを胸に抱き羽田空港を後にしました。

空港に着陸。気温は、東京の六度から一変して三十二度と、真夏に早変わり、聞くことばはすべて現地語か英語で、「ついに来ることができたな」という実感がわいてきました。

翌朝各班ごとにそれぞれの島へ行く友に、成果と再会を約束して別

沿道の山々は、緑がとても美しく、一面に茂る草木に取り囲まれて、かつてこの地に繰り広げられた地獄図を思えば、過ぎし日のことが、そして父が実感をもつてせまって参りました。

私達の班（厚生省）一人、戦友会四人、遺族青年二人）も、八時頃にホテルを出発。日本製のマイクロバスで、一路目的地バギオ市（マニラから二百五十キロ経）に向かいました。マニラのごみごみとした都心をぬけると、すぐに太平野がひらけ、そのど真中を走る国道三号線を通過して行きました。

れをつげました

到着しました。

私達はこのホテルで、ハギオの人や日系の方々から、思いもよらない盛大な歓迎を受け、今まで対日感情うんぬんと言われていた不安もいつぱんに消え去りました。

一夜明けた五日は、これから一週間お世話になる関係者へのあい

せんでした。  
夜になつて、明日からの作業日程の説明の時は、日系の方々が大勢集まり、かたことの日本語で、夜遅くまで状況説明をしてくださいました。

土と化したお骨の一部をビニール袋に入れ、本土より持つて来た線香、酒、たばこを供え、「みたま」に鎮魂の礼拝をすませ、次の収容地に向かいました。

いよいよ遺骨の  
収集作業を開始

発小銃弾四十数発、不発手りゅう弾二発、その他五銭、十銭硬貨、薬品びんなど、たくさんの遺品が出てきました。そしてその下に、やはり七体の遺骨がきれいに並んでいました。土壤が粘土質のためか、遺骨はほとんど土と化し、形はあっても取り出すことができず最初に、こんな変わり果てた姿に接し、眼前はぬれ、戦争に対する憎悪と義憤が、心の中に炎となって燃え上がる思いでした。

眼前は、サント・トーマス山を望み、見晴らしのとてもいい所。この付近一帯は、大きな樹木もなく、二筋前後の雑木、雑草ばかりで、当時自分の身を隠す場所さうもなく、次々と倒れていったと、この地で戦闘された戦友の方から話を聞き、改めて目を閉じ、靈に手をあわすのでした。

翌七日は、昨日と山一つ隔てたユリサン地区に行きました。ここは小高い丘の、当時の陣地跡です。タコ穴、U字壕、斜道などがいくつもあり、戦友の方の説明でタコ穴、U字壕などを探しましたが一体も見当たらず、午後三時その地点を断念、その地より一キロほど離れた小さな丘のすその雑草の中から、一体と認識標を発見しましたが、これは雑草の根が骨のすみすみまで入り込み、根を抜き取るとバラバラになってしまいま

あくる日は、標高二千二百㍍のサント・トーマス山の頂上に近い竹やぶに十体ほどが散乱し、壕内にすわる二体の遺骨が向かい合っているのを見つけました。何を食べ、何を話、何を思っていたのだろうか。この付近一帯に散華された方々には、身を守る木も草もなく、この絶景をながめることなく、かえつて「あだ」となったことでしょう。



英靈に祈りをささげる

眼前のあの山々  
谷、川のどこかで  
も、物資も絶え、  
飢えや病気にしだいに力尽きて、人  
知れず死んでいか  
れた方々を思うと  
「ただ残念だった  
ろう。くやしかつ  
ただろう。つらか

についたのは五時半をまわっていきました。翌七日は、昨日と山一つ隔てたユリサン地区に行きました。ここは小高い丘の、当時の陣地跡です。タコ穴、U字壕、斜道などがいくつもあり、戦友の方の説明でタコ穴、U字壕などを探しましたが一体も見当たらず、午後三時その地点を断念、その地より一キロほど離れた小さな丘のすその雑草の中から、一体と認識標を発見しましたが、これは雑草の根が骨のすみすみまで入り込み、根を抜き取るとバラバラになってしまいま

つただろ」と、呼びかけずにはいられませんでした。山々は黙つて語らず、ほほからは、涙がどうしようもなく流れ、他のみなさんも眼が光っていました。

また、バギオ市内の別荘地の一角イナルダパークに、当野戦病院があり、そこで戦病死された方々を埋葬された地で、私達がここへ来る前に、現地の方々の御好意により、すでに三千体以上の収骨をしていただいておりましたが、まだ少し残つてゐるところで翌日より作業を開始しました。

当時の激戦により一面の焼野原となつたためか、現地では知る人もなく三十年間静かにある人の別荘用地となつていて約一反歩ほど の地に、たくさんの方が埋葬されており、一つの穴に十二、三体も埋葬されました。

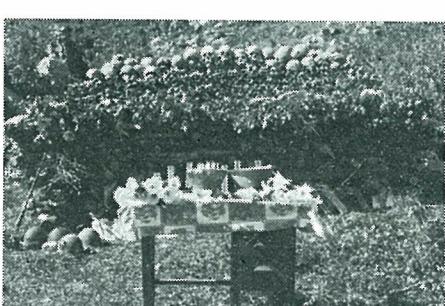
バギオに来てから八日間、好天にも恵まれ、連日本の根、草の間にかき分け、フィリピンの山野に倒れられた御遺族の肉親や我が父が、いつか家族が迎えに来てくれるであろう日を、今日か明日かと

現地の方々も一緒に参列し、敬けんな態度で祈つてくださいました。三十年という時の流れといふところもありましたが、亡き同胞のためにのみ、はるかな国から訪れて今、声なき「みたま」に祈りをささげる私達に同情し、終始御協力いただいた現地の方々、そして現地で日本軍として戦つた日

荒涼たる山野でどんなに待つておられたことか……。我が父に逢うために、辛労の限りを尽くし、道なき道をこの足で探ししまわって参りました。

激戦地においては、兵器の残骸風化寸前の小さな骨や歯などが散乱しているところが各所に見られまだ探し求めることができずこの地に眠る多くの御英靈に対し、一日も早くお迎えに來ることを誓い遺骨収集作業を終了しました。

### 人種国境を越えて 平和を願う



山と積まれた戦没者の遺骨

四班	セブ島、ホロ島、ボホール島	二千五百九十二柱
五班	ミンドロ島、ルバング島	三十五柱
六班	マスバテ島、ブリヤス島	七十六柱
七班	バギオ、北部ルソン島(アバリ、ツゲガラオ)	五千二百七十九柱
合計	一万六千八百一十六柱	
◆ ◆ ◆		

また、現地各所(バギオ周辺、クラーク、モンタルバン、カリラヤ、マニラ、レイテ)の砂、石を少々持参して参りました。また写真もありますので御希望の方は左記まで御連絡ください。

お互いにとつて悲劇であり不幸であつたときごとに、今は、心から平和を願う一つのきずなが結ばれるならば、尊い礎をもつて散華された「みたま」も必ず満足されると信じています。

十九日の午後、日本大使館公邸

において、各島々からの収集報告の後、しめやかに合同慰靈祭が行されました。

尊い体験をしたフィリピン、父の血のしみた地フィリピン。再び父に逢う約束を心に誓い、午後二時帰国の途につき、機上より別れを告げました。

なお現地での各班収骨柱数は次のとおりです。

一班 レイテ島、サマール島

二班 セブ島、ホロ島、ボホール島

三班 ネグロス島、パナイ島

四班 一千九百九十三柱

五班 三千八百四十四柱

七班 二千五百九十二柱

六班 三十五柱

七班 七十六柱

八班 五千二百七十九柱

上川辺神坂 長島 正彦  
電話 三五七二番

森林の適切な施業を行うため、次のように森林の立木の伐採届出制度が強化され、昨年十月から施行されています。

▽伐採届出書の提出を要するのは地域森林計画の対象となつている民有林です。森林所有者など

▽伐採計画が、地域森林計画に適合していないと認められる場合は、知事が変更命令を出すことができるようになりました。

▽伐採計画に従つていないと認められる伐採には、知事が遵守命令を出せるようになりました。

▽無届出伐採については罰則が強化され、命令違反の場合にも罰則が適用されるようになりました。

従つて、森林の立木を伐採する場合には、必ず伐採届出を提出していただきが必要です。この伐採届出書は伐採を開始する日の九十日から三十日前までの間に役場産業課まで二通提出していた大ことになっています。

また、保安林などの立木竹を伐採する場合は、事前に許可を受け必要があり、森林施業計画に基づく伐採の場合には事後届出制となっています。

## 森林法の改正 伐採する場合は届出を

### 老齢福祉年金が 月額1万2千円に

—昭和50年度政府予算案より—

- ①老齢福祉年金額が、本年10月から1万2千円に引き上げられる予定であること。
  - ②拠出年金のスライド実施時期が、本年度と同じく4ヶ月繰り上げ50年9月からとされる予定であること
  - ③保険料額の改定時期が、51年4月からに予定されていること。
- などです。

また、老齢福祉年金の引き上げに伴い、5年年金の額も50年10月から1万3千円に引き上げられる予定です。

以上3点を含んだ国民年金制度改善の内容のおもものは次のとおりです。

#### 拠出年金関係

##### 1 有期年金の終身年金化

##### 2 福祉年金関係

##### 1 年金額の引き上げ(50年10月から)

- |            |                   |
|------------|-------------------|
| ア 老齢福祉年金   | 7千5百円→1万2千円       |
| イ 障害年金(1級) | 1万1千3百円<br>→1万8千円 |
| ウ 老齢特別給付金  | 5千5百円→9千円         |

##### 2 所得制限の緩和(50年9月から)

- |                     |            |
|---------------------|------------|
| ア 本人所得制限<br>老 齢 障 害 | 90万円→120万円 |
|---------------------|------------|

#### おしらせコーナー

し尿汲みとり予定  
は次のとおりです

し尿の汲みとりは、毎月次のように行う予定ですのでよろしくお願いします。  
(月) 下麻生、上川辺、上石袖  
(火) 下吉田、比久見、福島、  
(水) 下川辺、鹿塙  
(木) 下石神、中川辺上  
(金) 中川辺下、西柄井

心配ごとは  
ありませんか

### 大北の釈迦堂

中川辺／紅谷 茂

森林の適切な施業を行うため、次のように森林の立木の伐採届出制度が強化され、昨年十月から施行されています。

中川辺の大北部落に古いお堂があり、私達が子供の頃にはよくここで遊んだものです。彼岸の中日や涅槃会の時はお年寄りや参詣の人々でぎわい、何本もの吹流しやのぼりが風にはためめき、おりから念佛、御詠歌りんの音がのどかに聞こえ、私はここへ甘茶やきれいな餅をもらいに行くことが楽しみの一

つでした。このお堂は大北の弘法堂と通称していますが、古い記録によれば大北釈迦堂といいます。

四年前のことでした。それから年月が流れ七十年余りまたお堂が荒れてきたので、前のお堂を修復し柄井の禅原寺三世の住職を頼み盛大な供養をしました。時に寛文十一年今より三百

年前のことでした。それから年月が流れ七十年余りまたお堂が荒れてきたので、前のお堂を修復し村尾金三郎に呼びかけ信仰の像を切斷した人はこの祟りか一夜にして亡くなつたと言い伝えられています。

なお、この記事につき天神裏の渡辺宗一氏が快く資料を提供してくださいました。紙上をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

#### 郵便局へも 転居届けを

毎年三月から四月にかけて、就職や転勤などで住所を変更される方が多くなります。転居されたとき、友人や知人などに転居通知を出すことはエチケットですが、それと同時に旧住所の配達を受けもつ郵便局の窓口へも転居届を出してください。

教育委員会へ  
十万円を寄付

このお堂のいわれに関する資料が残されており、それを要約しました。人々はこのお釈迦様に守られ安穏に暮らしたとのことです。

先頃亡くなられた紅谷治郎さんのご遺族から町教育委員会へ、「教育資金」と十万円のご寄付をいただきました。教育委員会ではこの用途を考えました。

。

昭和50年3月20日発行

投書

老人の夢

西橋井／安田源太郎

老人とは  
がんこな頭である。

(スミマセン)

昔はよかつたと口ぐせ。

(ソウナンデス)

人の言葉を悪く解釈する。

(イヤベツニ)

話題がない。

(シカタガアリマセン)

これは、ほんの一部の人があそ

だというのです。悪く思わないで

もう少し先まで読んでください。

昨年九月この善男善女が五十名

明治学級に入学し、はじめて学習

しました。

その学習の一部として、茶道部

と生花教室が生まれました。私も

茶道部に籍を置き、二十人の人達

と太部古天神社の紅梅殿に集まつ

て、清水講師に、用いる道具類の

名称から習いました。

最初はなかなかうまくいきませ

んでしたが、回を重ねることお

もろくなつてひとかどの茶通み

たいになりました。

お茶のけいこのプロセスだけを

書くつもりはありません。これか

らが私の言いたいことなのです。

何事によらず、「ものを習うこと

の難しさと楽しさは実践してみな

くてはわからぬ」ということです。

老男老女が相対してお点前をし

て「いただきます。」と、礼を尽して述べる言葉にはがんこさはなく心からなる楽しみ、うれしさが満ちているのです。

「外には雪が降っているが、こうしてお茶をいただくことはほんとうにありがたい。」と、会員の一人が述懐しました。

石土をこねて焼いた茶わんに何らの興味も関心ももたなかつたのがまつ茶をすることに、口の当たり、色合い、肌、形などもつともらしく考えるようになつたのは私一人ではないのです。

ある会員は、

「毎日のように家族で楽しんでいる。中学生の孫娘がおれより上手にやる。」と家族ぐるみ茶を通じての話題と交流が生まれ、また話し合います。」と、ある老婆は言いました。

「年とつて習つても今さら師匠にもなれぬ。」と笑い合う会員の朗らかな顔。

ものを習う機会があるなら何でも習うべきだと思います。ものを学ぶ過程が楽しいのです。

茶の湯を学ぶことは人格の形成などとは申しませぬ。もう人生の終着駅近くを馳せる私達です。私達共通の話題をもち、集まるこの楽しさを満喫している昨今です。

三月終了、四月には新学期が始まります。落第してランドセルを負って明治学級へ通う年寄りの夢

カメラルボ



盛況だった文化祭

去る2月24日役場で、増設された比久見団地20戸の入居者を決定する抽選会が行われました。

当選された人達は、3月1日から引越しを開始され3日にはほとんどの世帯が入居をすませ、新しい環境で生活をはじめてみえます。



比久見団地に引越し

おしらせコーナー

△器具やゴム管の不良などがおもな原因で、ガスがもれていふときは、まず付近の火を消し、窓を開けて低い所にたまっているガスをほうきなどで掃き出し、臭いがなくなつたことを確かめてから点火します。

△ガス臭く、器具の火が消えている時には、すぐ点火しないで、元栓を開じて付近の火を消し、窓を開けて低い所にたまっているガスをほうきなどで掃き出し、臭いがなくなつたことを確かめてから点火します。

△器具やゴム管の不良などがおもな原因で、ガスがもれていふときは、まず付近の火を消し、ポンベのバルブを締めてから、すぐ販売店へ連絡してよく調査してもらい、異状の箇所を修理してもらいましょう。

なお、ガスもれを知るため、ガスを使用する部屋には、「ガスもれ警報器」を取りつけられることをお勧めします。

増えていくガス事故  
よく確認して点火を

LPGガスの事故が各地で増えています。

このLPGガスの事故を防ぐには、消費者のみなさんがLPGガスの特性をよく知り、正しい取り扱い方を守っていただくことが大切です。

特に次のようなことに気をつけましょう。

△ガス臭く、器具の火が消えている時には、すぐ点火しないで、元栓を開じて付近の火を消し、窓を開けて低い所にたまっているガスをほうきなどで掃き出し、臭いがなくなつたことを確かめてから点火します。

△器具やゴム管の不良などがおもな原因で、ガスがもれていふときは、まず付近の火を消し、窓を開けて低い所にたまっているガスをほうきなどで掃き出し、臭いがなくなつたことを確かめてから点火します。

△器具やゴム管の不良などがおもな原因で、ガスがもれていふときは、まず付近の火を消し、ポンベのバルブを締めてから、すぐ販売店へ連絡してよく調査してもらい、異状の箇所を修理してもらいましょう。

なお、ガスもれを知るため、ガスを使用する部屋には、「ガスもれ警報器」を取りつけられることをお勧めします。

